News of The Japanese Weekend School of New York

BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
56 Harrison St. Suite204
New Rochelle, NY 10801
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成 26 年 10 月 17 日　No.13
発行責任者：校長　櫻井郁男

「CAN-DO リスト」 英語で何ができるの
・・・日本語で何ができるの

後期となり、事務所では来年度計画の策定に入りつつあります。今月は授業参観・懇談会もあり、ご家庭でもお子様の教育についてお考えになる時期と存じます。私は着任後 2 回の入学式で、児童・生徒も・・・「節目まで本校で学び続けて下さい」とのお話をいたしました。
「節」はいつなのでしょうか。

初等部に入り国語の勉強が始まります。3 年生頃から補習校の勉強と現地校の勉強が忙しくなります。土曜日にはいろいろな活動があるし、友達付き合いも増えて、みんなが遊んでいるのに・・・と、土曜日の登校を渋る年頃になります。さらにほかの勉強が忙しくなることもあるでしょう。(帰国準備・・・)
親に「なんで」と言うことができるまでに成長したのですから、補習校で学ぶわけを「節目」という言葉を使って十分に話し合ってください。
今、お子さんは日本語と英語、いずれを使ったら自分の思いを伝えられるのでしょう。否、英語と日本語以外の言語かもしれません。

昨年 LI 校高等部の授業巡視をして感心しました。その授業では、日本国憲法(英語版)を和訳しているのです。印象に残っている場面は「戦争の放棄」についてでした。合衆国政府が、日本国憲法をどのように理解しているのか。さらに英語を母語としている人々(本校の生徒を指しているのではありません)が、日本国憲法をどのように理解しているのか、生徒が訳す憲法について興味が尽きませんでした。。
ここは憲法について私見を述べる場ではありません。さらに私には、英語版を訳す力もありません。どうぞ、現地校の読み物を日本語訳したり、憲法第9条の翻訳を試みたり(中高等部の生徒)して日本語版?「CAN-DO リスト」ではどのくらいの力があるか確認してください。この学習を通じ、補習校で学び続ける(素晴らしさ)を実感してください。
そして、冒頭の「節」は高等部卒業と気づいてください。



LI校
中高等部
キャリア教育

「CAN-DO リスト」とは、使える外国語(英語)について文部科学省が指導と評価について提案している文言のことです。
2011 年 6 月「国際共通語としての 5 つの提言と具体的施策」の1つとして「生徒に求められる英語力についてその達成状況を把握・検証する・・・そのために学習到達目標を設定することに向けて検討を行う」
中高等学校は学習到達目標を「CAN-DO リスト」の形で設定・公表するとともに、その達成状況を間把握する・・・以下略

リストの 1 例です。
補習校版「CAN-DO リスト」の設定も必要な時期でしょうか。
あいさつ　自己紹介　買物　食事　道案内
家庭での生活　学校での学習や活動　地域の行事　子どもの遊び
相手との関係を円滑にする　気持ちを伝える　事実を伝える　考えや意図を伝える　相手の行動を促す